



## 図書委員会 朝の読み聞かせ 実施！

本日、図書委員が、各学年の教室に出向き、朝の読書の時間に読み聞かせを行いました。「今日は図書委員会の読み聞かせがある日。楽しみです。」と早く登校する児童もおり、毎年行われるこの活動を全校生が楽しみにしていました。



図書委員会では、学年が読むのに適した本を委員会として選択し、事前の練習を何度も何度も繰り返し行って当日に臨みました。どの学年も図書委員が読む声に耳を澄まして聞き入っていました。1年生の教室からは、読んでくれた6年生に感謝の気持ちを表す声も聞かれました。



今年度、図書委員会では、本に親しんでもらおうとスタンプラリーや多読賞の表彰など、様々な取り組みを行ってきました。さらに一人一人が読んだ本の冊数を競う読書オリンピックにも挑戦しています。

福島市では、教育振興基本計画において、豊かな心を育むため、学校における読書活動の充実を掲げています。基本計画には「読書が好きな児童の割合」が指標として示されているところです。本校では、日頃から、登校後8：10から8：20までを読書の時間とし、落ち着いた環境で学校生活をスタートさせています。また、学校司書が週2回来校し、図書の整備や本の紹介、読み

学年	読んだ本	担当者
1	でんしゃでいこうで んしゃでかえろう	斎藤勇斗 片平一之介
2	カラスのパン屋 さん	大関章広 宮田先生
3	しりとりだいすきな おおさま	加藤愛結
4	ももたろう	宗田龍ノ佑 加藤遙真
5	吾輩は猫である	梅津颯太 角田偉知郎
6	ねずみのまえば はなぜ2ほん	鈴木快星 中原智史

聞かせ、時期に応じた展示の工夫など、読書・学びの環境の充実を図っています。今日の図書委員会の取り組みで、さらに本への興味・関心が高まったことと思います。読書は、心や学力を養います。子どもが本に親しむ環境を御家庭でも整えていきましょう。家族で家読もお勧めです。